

# ひろせサマーナイト コンサート

2017

Candlelight Symphony &  
民俗芸能フェスティバル

- ★開催日 平成29年8月5日（土）
- ★時間 17時30分から20時まで
- ★会場 広瀬文化センター  
屋外特設ステージ
- ★来場者 1,600人

## ▶ 2017レポート

ひろせサマーナイトコンサートは、身近な文化・芸術の“癒し”の力と、古くから伝承される民俗芸能の“郷土愛”をもって、人と人の様々な交流を進め、地域の絆を深めることを目的に開催している音楽イベントです。

今年はいよいよ記念すべき10回目を数えることとなりました。連日の雨により開催が心配されましたが、晴れやかな夜空を信じてステージの準備を始めた願いが通じたのか、日が暮れる時間が近づくとつれ天気も回復し、無事開催することができました。

真夏の夜空、鮮やかに光り輝く天の河に導かれるステージでは、民俗芸能団体による演奏と舞い、そして、地域の音楽グループの歌やダンス、ジャズ演奏といった様々な音楽パフォーマンスをお楽しみいただきました。

そして、お祭りに欠かせないのが出店やアトラクション。子どもお楽しみコーナーや地元町内会さんなどの屋台もお馴染みです。子どもも大人もトスケや水ヨーヨー遊びを一緒に楽しみ、出店では焼きそばや焼き鳥、カレーライスなどの美味しそうな香りがお祭り気分をいっそう盛り上げてくれました。

地域の様々な方の協力により、本コンサートを盛り上げていただいています。「毎年楽しみにしています。」と言った嬉しい言葉をいただく機会も増えました。“ひろせの夏の風物詩”となったサマーナイトコンサート。出演された方、ご来場者の皆さんそれぞれに、今年も素敵な思い出ができたのではないのでしょうか。

# 司会 ジュニアリーダーMRVCくまっこ

ひろせサマーナイトコンサートは、恒例の地元ジュニアリーダーMRVCくまっこの司会で幕開けです♪ 10回目を記念して製作したスタッフユニフォームを纏って元気に登場！ たっきいとみのの素敵な2人がコンサートを進めてくれます！



ジュニアリーダーは、中学生や高校生を中心に、子ども会の行事や、お祭り、キャンプなど、地域の子どもの行事を応援するボランティア活動を行っています。



客席のお客様も準備完了！  
会場の熱気は曇り空もなんのその！いよいよ開演です！



## ステージスタッフ

ステージを支えるのは、われらが広瀬文化センターの優秀なホールスタッフ。スタッフも毎年、地域の皆さんが一体になって盛り上がるサマーナイトコンサートの開催を楽しみにしています。音響機器や照明機器の操作にはイズミティ21からの応援、そして、舞台転換などの運営には、仙台ひとまち交流財団事務局から応援いただきました。ありがとうございました！



いつになく真剣な表情のスタッフ。  
どうやら舞台の準備も整ったようです！

# カッパダ川ダンス部

今年もトップバッターは「カッパダ川ダンス部」の皆さんです。ふるさと愛子地区に流れるカッパダ川に親しむために生まれた合唱曲「カッパダ川」。平成26年にはこの合唱曲をアレンジしたダンスを踊るカッパダ川ダンス部が結成され、現在では部員が9人まで増えました。夏には錦ヶ丘や上町など地域のお祭りで大活躍です。今日も、カッパダ川をたくさんの人に知ってもらうため元気に楽しく踊ります！



★曲目『カッパダ川』

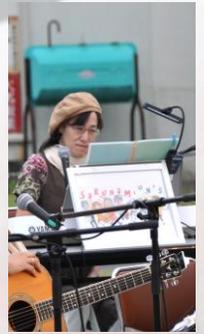


地域のみんなで応援しています！



リハーサルから元気いっぱい。出番が待ち遠しいぞ!!

# sakunamion's - サクナミオンズ -



初登場の sakunamion's さん。  
キャッチーな選曲と確かな演奏力で、観客を魅了しました！

続いてのステージは、今回初登場の sakunamion's (サクナミオンズ) の皆さん。1年前に結成し、作並を盛り上げるために作並地域を中心とした音楽活動を行っています。

三味線やアコースティックギター、ヴァイオリンやピアノ、パーカッション、そしてヴォーカルで編成され、ジャンルもカントリーから盆踊りの音頭までバラエティに富んだ演奏を披露していただきました。

## ★曲目

- 『森深く静かで平和な島』
- 『カントリー道路48』
- 『新・作並音頭』



# Kei & M - ケイ・アンド・エム -



★曲目  
『太陽がくれた季節』  
『となりのトトロ』  
『いい日旅立ち』  
『切手のない贈り物』  
『遠い世界に』

美しいハーモニーに、皆さんが引き込まれます。



今年、結成13年目を迎える Kei & M のステージです。お二人は、オリジナルソングやフォークソング、ニューミュージックと言われる曲を演奏します。最近では歌謡曲なども演奏するとのこと。

子ども達には新鮮に、そして大人の皆さんには、遠い日の思い出に想いをはせる懐かしいステージとなったのではないのでしょうか。

# M's one fresh baton • Smile for Japan Project

- エムズ・ワン・フレッシュ・バトン -

- スマイル・フォー・  
ジャパン・プロジェクト -

スマイル・フォー・ジャパン・プロジェクトは、“震災後の被災地に元気と笑顔を！”をコンセプトに、女川や石巻、七ヶ浜、亘理、山元町でダンスレッスンや、誰もが参加できる発表の機会をもうけ、ダンスの力でひとを元気にする活動をしています。今日はカッコいいヒップホップメドレーにのせてダンスを披露していただきました。



キラのあるダンスでみんなを笑顔にしました！

★曲目 『ヒップホップメドレー』

落合地域を拠点に活動するエムズ・ワン・フレッシュ・バトン。バトンを回すことはとても難しいですが、困難なことができるようになった達成感は努力の証。努力の大切さを大好きなバトンを通して学んでいます。一緒にバトンをやりたい仲間が増えることを願って一生懸命演技しました。



日頃の努力がうかがえる元気なバトンさばきに観客の皆さんも拍手喝采です！



★曲目  
『Have a nice day』  
『メッセンジャー』

# レファ広瀬

日が暮れはじめ、ステージのまわりのキャンドルも鮮やかで良い雰囲気になってきたなか、レファ広瀬の皆さんのフラの演技が始まりました。

どこか異国を思わせる夕暮れのステージにぴったりのフラの舞。ゆったりと穏やかな気持ちにさせてくれます。



★曲目  
『ナプア・レイ・イリマ』  
『ブルーハワイ』  
『カレファ・ウラ』



いつも仲良しで、笑顔が素敵な演技のレファ広瀬の皆さん。

# 第501軍団再び現る！



仙台に縁がある“あの方”が今年も登場。第510軍団の出現です！510軍団の“あの方”の頭を覆うヘルメットとマスクは、実は仙台市博物館に所蔵する伊達政宗公の兜をモチーフにデザインされているということをご存知でしたか？



第501軍団と記念撮影！大人にも子どもにも大人気で、暗くなるまで長蛇の列でした！

# 上町町内会連合会・大きなポッケ ひろせ男のクッキング仲間の屋台



お祭りに欠かせないのが“食”。観て楽しみ、食べて和みましょう。今年も恒例の出店が登場。上町町内会連合会の皆さんの屋台では焼きそば・焼き鳥・かき氷・わたあめ・ポップコーンなどを販売。また、ひろせ男のクッキング仲間さんによるカレーライスも大変好評で、初登場の大きなポッケさんのパンやお菓子も大人気。全てあっという間に完売です。ありがとうございました。



祭りと言えば、上町の名物焼きそば！



“ひろせ焼き鳥職人”の皆さん♪



おなか为空いたらカレーもあるよ♪



かき氷  
ようだい♪



お菓子もいっぱい！



甘い綿あめはいかかな？



# お楽しみコーナー



錦ヶ丘連合自治会さんによる「子どもお楽しみコーナー」。水ヨーヨーは子ども達に相変わらずの人気。プレゼントの“光るプレスレット”が日が暮れるにつれて輝き出します♪



昨年に続き「とすけ」コーナーも登場。みんな何が当たるのかワクワク楽しみにしながら、クジを引く順番を待っていました。



シャボン玉コーナーに夢中♪

# ひろせすずめっ子



ひろせすずめっ子は、15年前に広瀬市民センターの講座をきっかけに、地域の交流活動を目的として結成され今年で16年目を迎えます。青葉まつりをはじめとした地域のお祭りや施設訪問で可愛い踊りを披露しています。今年は青葉まつり子すずめコンテストで念願の入賞を果たしました。すずめ踊りやお囃子に興味のある方はいつでも見学にお越しください。

★演目『仙台すずめ踊り』



元気いっぱいのお囃子に踊りを楽しみました。ひろせすずめっ子の皆さん、ありがとうございました。

# Jazz a la mode

-ジャズ・ア・ラ・モード-



少しずつ更けていく夏の夜にぴったりなジャズサウンド。お客様もじっくり聴き入ります。

2009年結成のジャズ・ア・ラ・モードの皆さん。日々の暮らしのなかで音楽を楽しむ、社会人と主婦のバンドです。サマーナイトコンサートには昨年が続いての登場で、メンバー一同喜んでいただいているとのこと。スティーヴィー・ワンダーのお馴染みのヒット曲からジャズの定番、テレビ番組のテーマ曲など、夏の夜にぴったりで明るくキャッチーな曲を演奏していただきました。



## ★曲目

『Isn't She Lovely』

『Fly me to the moon』

『情熱大陸』

# リリースコーラス



10回目を数える本コンサートも最多参加となった、サマーナイトコンサートの歌姫「リリースコーラス」の皆さん。一層磨きがかかり4人の息の合った美しいコーラスで、「恋の季節」など懐かしめの曲から最新の曲まで3曲を披露していただきました。最後には、一緒に口ずさむ会場の皆さんからアンコールも飛び出しました。



## ★曲目

『Stand Alone』

『恋の季節』 『やってみよう』

研ぎ澄まされた夜の空間に、美しく響き渡るハーモニー。お客様も一緒に口ずさんでいます。

# 愛子の田植踊



地域の宝である伝統芸能をみんなで守って行きます。

全国的にも難しい課題である伝統芸能の継承。広瀬市民センター「愛子の田植踊を踊ろう！」講座で、愛子の田植踊保存会の指導を受けた子どもたちとサポータークラブが、保存会の応援をいただきながら舞台に立ちました。

愛子の田植踊は、愛子に伝わる「弥十郎系」の田植え踊りで、豊作祈願とともに、地域の親睦交流を目的としてこの地域で踊られてきました。地域の宝である伝統芸能をみんなで守るべく、今日も一生懸命舞い踊ります。



★演目『愛子の田植踊』

# 西部広陵太鼓



演奏の最後は花火も打ちあがり、会場の盛り上がりもピークに！

今年のサマーナイトコンサートもいよいよ最後の演目。昨年に引き続き、今年のアクトを飾るのは「西部広陵太鼓」の皆さんです。西部広陵太鼓は、上愛子や熊ヶ根、大倉といった太鼓文化が根付いた地域で、地域の活性化を図りながら、住民の強い絆づくりのために結成された地域合同の創作和太鼓です。トりに相応しい熱い演奏を聴かせていただきました。

## ★演目

『広陵囃子』

『曲水の結（ゆい）』



サマーナイトコンサートと同日開催の「定義夏まつり」での熱いステージの勢いそのままに駆けつけ演奏いただきました！

